

令和元年度

# 事業計画書



**Nara Visitors Bureau**

一般財団法人 奈良県ビジターズビューロー



# 目 次

## 事業内容

<b>I インバウンド事業</b> .....	1
1. インバウンド旅行商品販売	
2. モデルコース造成	
3. ファムトリップ実施	
4. 海外事業者との関係構築	
5. 専門人材育成	
6. 販売活動	
<b>II 魅力ある観光地域づくり促進事業</b> .....	2
1. 体験プログラム販売	
2. モニタリングの実施	
3. 地域ネットワーク構築	
4. 奈良ファン誘客事業	
(1) 奈良ファン倶楽部	
(2) 大和路カレンダーの制作・販売	
5. アンテナショップ兼コンビニエンスストアの運営	
6. 旅行商品受託販売	
(1) 「うまし奈良めぐり実行委員会」事務局運営	
(2) 東大寺二月堂修二会（お水取り）セミナー	
<b>III 地域連携DMO推進事業</b> .....	4
1. コンサルタント業務	
2. 交通事業者等のキャンペーン連携事業	
(1) J R 東海キャンペーンと連動した販売促進	
(2) J R 西日本キャンペーンと連携した販売促進	
(3) 広域交通事業者との連携事業	
3. 奈良県観光キャンペーンとの連携事業	
4. 奈良県観光情報サイト「あをによしなら旅ネット」の管理運営	
5. 全国広域観光振興支援	
6. 奈良県観光インフォメーションセンター等の運営	
(1) 観光インフォメーションセンターの運営	
(2) 猿沢イン旅行カウンター	
7. 観光事業功労者表彰	
<b>IV MICE 誘致及び支援事業</b> .....	6
1. MICE 誘致活動	
2. MICE 開催支援	

## 収支予算

令和元年度収支予算書 .....	7
------------------	---

# 世界水準のDMOをめざして

訪日外国人旅行者が伸び続ける中で、奈良県ビクターズビューローは、世界水準のDMOを目指して、奈良県観光地域づくりの舵取りを担い、観光産業の振興と地域活性化を実現する組織としての役割を果たしていくことが求められています。旅行環境の変化に伴い多様化する訪日外国人ニーズを的確にとらえ、行き届いたサービスの提供はもちろん、奈良の魅力を自ら編纂し、県内各地への周遊促進に繋げ、地域の観光経済活性化を牽引することが重要です。これらを遂行するため、人材の育成、財源の確保に取り組みます。

## I インバウンド事業

### 1 インバウンド旅行商品販売

奈良県ビクターズビューローが運営する外国人向けオーダーメイド型旅行予約販売サイト、並びに体験プログラム予約販売サイトを中心として、海外商談会等でのキーパーソンへのアプローチや、それに伴うファムトリップの実施、主要旅行会社の海外部署及びランドオペレーターへのPRセールス等、各事業展開により得られた成果を有効に活用し、効果的なインバウンド旅行商品の販売に努めます。

また、両サイトの認知度向上を図り、安定かつ円滑なWEB運用を保持するための機能改善や評価分析、検索順位向上のためのリスティング広告等に取り組み、欧米豪の富裕層・FIT層を中心とする外国人旅行者への更なる販売促進に繋がります。

### 2 モデルコース造成

インバウンド誘客促進を図るため、各地域の魅力ある観光資源を最大限に活用した訪日外国人向けのオリジナル体験プログラム及び1週間前後の中期滞在に適した広域周遊モデルコースを造成することにより、顧客ごとのニーズに合わせたオーダーメイド型旅行を提案し、販売促進を図ります。

また、先進的な事例を有するDMOや地域事業者との連携・協力を強化することで、より魅力的な広域周遊モデルコースの構築を目指します。

### 3 ファムトリップ実施

海外商談会等でアプローチを図った旅行会社・メディア、及び当ビューローが密な連携を図る先進DMO・DMCから紹介を受けたキーパーソン等を招聘し、奈良県及びその周辺地域の魅力ある観光資源・体験プログラムを活用した広域周遊型のファムトリップを実施することにより、奈良県の認知度向上並びに、外国人目線の魅力的なモデルコースへの改善を図り、外国人旅行者への更なる販売促進に繋がります。

#### 4 海外事業者との関係構築

海外における旅行会社・メディア等との商談会への出展によりアプローチを図ったキーパーソンや、J N T O 海外支局等から紹介を受けた海外事業者との関係性を深めることにより、奈良県への誘客効果を高めるとともに、リピート顧客拡大に繋がります。

#### 5 専門人材育成

海外顧客と密なコミュニケーションを図り、質の高い広域周遊旅行を提供することができるコンシェルジュ人材を育成するため、先進的なノウハウ・実績を有する事業者を選定し、指導講師による実践形式での顧客対応研修を実施することにより、海外富裕層・FIT 層に対応可能な高品質できめ細かいサービスが提供できる人材の育成を目指します。

#### 6 販売活動

当ビューローが運営するオーダーメイド型旅行予約販売サイト及び体験プログラム予約販売サイトの販売促進を図るため、海外における旅行会社・メディア等との商談会への出展、国内主要旅行会社の海外部署及びブランドオペレーター等への PR セールスを展開し、更なる販売チャネル拡大を図ります。

## II 魅力ある観光地域づくり促進事業

#### 1 体験プログラム販売

旅行者が、直接かつ簡易に予約できる予約販売サイトにより、県内の社寺及び事業者が実施する奈良の特色を活かした魅力ある体験プログラムを数多く発信・販売することで、地域への活性化及び還元に繋がります。

#### 2 モニタリング実施

奈良県内及び近隣地域の主要駅及び観光 i センター等、訪日外国人が多数立ち寄る拠点を中心として、外国人の動向調査（モニタリング）を実施します。

今回訪日した目的や、実際に訪れた観光スポット、体験プログラム、食事等をリサーチし定性情報を得るだけでなく、その要望に応じて現地へ案内することにより、参加した各外国人の反応・評価等を詳しく検証し、訪日外国人が実際に求めているコト消費に関するマーケティング分析を行うことで、外国人目線のインバウンド向け旅行商品・体験プログラムの造成に繋がります。

#### 3 地域ネットワーク構築

奈良県及び広域周遊に繋げるインバウンド誘客促進を図るにあたり、各地域で活動する観光関連事業者、団体、ガイド等のキーマンを対象に、日本版 DMO の今後の展開と課題、各地域の取組事例等を共有し、地域活性化につなげる仕組み作り出す「地域ネットワーク構築」事業を実施し

ます。

先進 DMO によるセミナーの開催、外国人目線による旅行商品・体験プログラムの造成及び周遊モデルコースの造成、それを検証するモニターツアーの実施等、ネットワーク構築に向けた具体的な取り組みを展開します。

#### 4 奈良ファン誘客事業

##### (1) 奈良ファン倶楽部

奈良のことを深く知りたい方のニーズに対応した「奈良ファン倶楽部」を運営し、会員向けの情報発信を行うとともに、テーマ性・ストーリー性のある会員向けの特別講座等を企画・実施します。これらの企画の一部は体験予約サイトでも販売し、潜在的な奈良ファンの発掘とリピーター化を推進します。

- ・ 解説付き特別拝観
- ・ 奈良楽講座、解説付き歴史ウォーク 等

##### (2) 大和路カレンダーの制作・販売

県内の魅力溢れる仏像を、高精細な画質で紹介する「奈良大和路カレンダー」を製作し、全国各地で販売します。(平成 8 年度から製作・販売し、今年 24 作目)

#### 5 アンテナショップ兼コンビニエンスストアの運営

県が外国人向けの宿泊施設として運営する「奈良県外国人観光客交流館（奈良県猿沢イン）」において、県中南和をはじめとする県内全域の地場産品等を販売するアンテナショップ兼コンビニエンスストアを運営します。単なる店舗運営ではなく、インバウンド旅行商品を扱う外国人目線での取扱商品の開拓、関連する旅行商品の提供を行い、それらの産地である県内全域への周遊促進を図ります。

さらに、事業者とのネットワークを活かして、観光誘客キャンペーンや M I C E 会場での地場産品の販売にも取り組み、地産地消を推進します。

また、同店舗は、外国人向け宿泊施設での食事提供機能、災害時外国人観光客の避難施設における物資提供機能も果たします。

店舗名：ニューヤマザキデイリーストア奈良猿沢 D e e r 店

場 所：奈良市池之町 1 番地 奈良県猿沢イン内

開始日：平成 3 0 年 8 月 1 日～

#### 6 旅行商品受託販売

##### (1) 「うまし奈良めぐり実行委員会」事務局運営

奈良県でのオフ期の宿泊滞在を促進するため、夏季(うまし夏めぐり)と冬季(うまし冬めぐり)の 2 季を中心に観光キャンペーンを展開します。当ビューローは「うまし奈良めぐり実行委員会」事務

局を運営し、商品の企画・広報・販売・オペレーション・精算業務を行います。

- ◆ 平成 31 年度販売目標：9,800 名（※平成 30 年度実績見込：3,900 名）

## （2）東大寺二月堂修二会（お水取り）セミナー

奈良を代表する伝統行事の意義・歴史・行法を正しく伝えるセミナーを開催し、旅行会社及び地元宿泊施設の宿泊プラン等により販売します。また、当ビューローが「東大寺二月堂修二会（お水取り）セミナー実行委員会」の事務局を運営し、商品の企画・販売・オペレーション・精算業務を行います。

- ◆ 平成 31 年度集客目標：650 名（※平成 30 年度実績：528 名）

## II 地域連携DMO推進事業

### 1 コンサルタント業務

奈良県ビクターズビューローがこれまでに培ったノウハウや関係事業者等とのネットワーク、国及び行政関係、各種団体、先進DMO関係者等との人脈、観光産業に関わる知見を最大限に活かして、インバウンド市場を意識した観光プロモーションや地域の観光資源を活用した観光ルートの開発と提案、国庫補助金等外部資金を活用したインバウンド観光客受入環境整備の事業化申請支援、地場産品の海外販売支援等、あらゆる観光産業に関する業務の企画・運営・アドバイスをを行うことにより、地域観光経済の活性化に繋がります。

- ・ 各種セミナーへの講師派遣
- ・ 広域周遊観光促進のための観光地域支援事業【観光庁】
- ・ 文化財多言語解説整備事業【文化庁】
- ・ 農産漁村振興交付金（農泊推進対策）【農林水産省】 等

### 2 交通事業者等のキャンペーン連携事業

#### （1）JR東海キャンペーンと連動した販売促進

首都圏からのより効果的な誘客促進を図るため、首都圏でのPR効果の高いJR東海の「うましうるわし奈良」キャンペーンと連動した形で、関連する県内主要社寺を中心に、奈良の持つ魅力ある歴史・文化等のストーリーをしっかりと発信する周遊型の観光ガイドブックの制作・配布を行います。ガイドブックでは、このキャンペーンにあわせた旅行商品の販売促進を強化します。

#### （2）JR西日本キャンペーンと連携した販売促進

西日本圏内の基幹交通を担うJR西日本が実施するキャンペーンと連携し、平成31年3月おおさか東線開通を効果的に活用し、連動した誘客キャンペーンの展開や顧客ニーズに合わせた沿線での社寺等特別企画商品の造成・販売、並びに西日本広域での販促PR等を展開することにより、更なる誘客促進を図ります。

- ・ おおさか東線（久宝寺～ＪＲ奈良）の全線開業と連動したキャンペーンの実施
- ・ 沿線社寺等での特別企画の造成・販売
- ・ 新大阪駅構内での奈良県特産品の販売と観光プロモーション

### （３）広域交通事業者との連携事業

広域交通事業者(近鉄・奈良交通)と連携し、各利用者のマーケティング分析を踏まえた円滑な移動手段を伴う着地型旅行商品の造成を行うことにより、観光客の周遊性を高め更なる誘客促進に繋がります。

## 3 奈良県観光キャンペーンとの連携事業

現在修復中の薬師寺東塔が2020年春に落慶を迎えることから薬師寺及び奈良県との連携を強化し、県が主体として実施する「奈良県観光キャンペーン」と連動した県内主要社寺及び各地域の魅力ある観光資源の販促PR等を展開するとともに、同キャンペーンによるマーケティング調査・分析結果を活用し、より販売効果の高い着地型旅行商品の造成を図ります。

## 4 奈良県観光情報サイト「あをによしなら旅ネット」の運営

県公式サイト「あをによしなら旅ネット」を管理運営し、県内の社寺・市町村・交通事業者等から収集した観光情報を発信することで、観光客の利便性向上や情報収集満足度を高めるとともに、誘客促進に繋がります。

- ・ 奈良県内の旬な観光情報やおすすめプラン、モデルコース等
- ・ 「もっと奈良を楽しむ」Web特集において旬な地元情報の発信
- ・ 体験プログラム予約サイト「奈良体験.com」への誘導
- ・ 事業目標：1200万ページビュー（達成時期 2020年度）

## 5 全国広域観光振興支援

公益社団法人日本観光振興協会が実施する広域連携による観光振興（観光展の開催、観光資料の作成）、人材の育成等の事業に参画します。

- ・ 日本観光振興協会関西支部関西観光展への参画
- ・ インバウンド向け観光ガイドマップ「ウェルカム関西」等への観光情報の提供
- ・ 観光セミナー等への参加

## 6 奈良県観光インフォメーションセンター等の管理運営

### （１）観光インフォメーションセンターの管理運営

東大寺や夢かぜひろば内において、外国人観光客等に観光案内業務を行う「奈良県観光インフォメーションセンター」を管理運営し、県猿沢インとの連携を図りながら、情報発信の強化並びに利便性の向上に努めます。



## (2) 猿沢イン旅行カウンター

奈良県猿沢イン内に旅行カウンターを設置し、外国人観光客に対して、県内旅行の手配業務各種交通チケットの販売等を行うとともに、体験プログラムの提案及び販売を行います。

## 7 観光事業功労者表彰

観光地域経営の観点から、自身の事業への努力だけでなく、地域の経済発展への貢献度も評価して個人及び団体を表彰することにより、受賞自体が真に他の手本となり励みとなる制度とします。

# Ⅲ MICE 誘致及び支援事業

## 1. MICE 誘致活動

奈良県の特性を活かし、経済効果の高い国際会議・医学系会議・スポーツ大会を中心に誘致・支援活動を展開します。

コンベンション開催の決定権を持つ大学及び学会のキーパーソンや開催実績のある関係機関からの情報収集に努めるとともに、県内での学会再開催に向けてそれぞれのニーズに応じたプロモーションを展開することにより、長期宿泊滞在を伴う MICE 誘致促進に繋がります。

また、円滑なコンベンション運営に欠かすことの出来ない県内の関連事業者との連携を密にし、地域への還元・活性化を図ります。

さらに、2020 年春開業予定の「奈良県コンベンションセンター」や「奈良春日野国際フォーラム 麓」等への政府系国際会議や MICE 誘致を奈良県と連携を図りながら積極的に推進します。

◆ 平成 31 年度誘致目標：国際コンベンション 47 件、医学系会議 53 件

## 2. MICE 開催支援

奈良県内で開催されるコンベンション主催者に対し、各種助成金の活用を提案し、開催動機やリピート率の向上に繋がります。

開催決定後は、開催会場への看板支援やコンベンションボランティアの派遣、地域情報の提供等、おもてなしの心をもった運営サポートを実施します。

また、「奈良県国際会議・国内会議誘致推進本部」や「UNWTO(国連世界観光機関)アジア太平洋センター」と連携を図り、コンベンション主催者に有効な提案及び情報提供に努めます。

令和元年度収支予算書

(単位：千円)

科目	H31年度 予算	H30年度 予算	増減
<b>I. 事業活動収支の部</b>			
<b>1. 事業活動収入</b>			
国庫補助金(観光庁)	20,150	0	20,150
奈良県補助金(人件費)	94,744	99,368	△ 4,624
奈良県補助金(事業費)	24,527	27,131	△ 2,604
奈良県観光情報サイト管理運営	4,757	4,757	0
商品企画支援	650	1,800	△ 1,150
コンベンション開催誘致支援	10,394	11,548	△ 1,154
全国広域観光振興支援	2,200	1,000	1,200
観光インフォメーションセンター運営支援	6,526	6,526	0
オフシーズンのスポーツを活用した宿泊推進	0	1,500	△ 1,500
奈良市負担金	23,954	23,994	△ 40
国際コンベンション開催助成金	5,100	5,100	0
運営事業補助	17,624	17,664	△ 40
コンベンション関連団体との連携	1,230	1,230	0
受益市町村負担金	12,050	0	12,050
観光キャンペーン負担金等	36,000	36,000	0
奈良県負担金	18,000	18,000	0
市町村負担金	9,000	9,000	0
民間企業協力金	9,000	9,000	0
商工会議所補助金	556	556	0
会費収入	12,600	12,600	0
基本財産運用収入	2,601	2,601	0
受託事業売上	8,800	8,000	800
猿沢イン旅行カウンターサービス	6,000	6,000	0
コンサルティング事業	800	0	800
旅行商品販売受託	2,000	2,000	0
事業売上	143,750	71,500	72,250
オーダーメイド旅行商品販売収入	32,250	32,250	0
ネット販売予約サイト旅行商品収入	14,000	10,000	4,000
アンテナショップ販売収入	65,500	0	65,500
コンベンション関連事業収入	3,000	1,000	2,000
奈良ファン倶楽部会費収入	10,000	9,250	750
大和路カレンダー販売収入	12,500	12,500	0
着地型旅行商品販売収入	5,000	5,000	0
社寺関連企画事業収入	1,500	1,500	0
その他	500	50	450
雑収入	120	120	0
<b>事業活動収入合計</b>	<b>380,352</b>	<b>281,920</b>	<b>98,432</b>

令和元年度収支予算書

(単位：千円)

科目	H31年度 予算	H30年度 予算	増減
<b>2. 事業活動支出</b>			
インバウンド向け旅行商品の販売	66,800	45,150	21,650
WEB広告業務	7,000	0	7,000
SEO対策業務	6,000	0	6,000
モデルコース造成	3,000	0	3,000
ファムトリップ実施	5,000	0	5,000
海外事業者との関係構築	6,000	0	6,000
専門人材育成	5,000	0	5,000
販売活動費	9,000	0	9,000
インバウンド旅行商品販売	25,800	25,800	0
オーダーメイドサイト管理運営	0	11,850	△ 11,850
商品造成・販売促進コンサルティング	0	7,500	△ 7,500
魅力ある観光地域づくり促進事業	108,100	29,350	78,750
モニタリング業務	8,000	0	8,000
地域ネットワーク構築(セミナー)	4,500	0	4,500
体験プログラム販売	12,600	0	12,600
奈良ファン倶楽部	8,000	9,250	△ 1,250
大和路カレンダー	10,000	10,000	0
アンテナショップ	64,500	0	64,500
旅行商品販売受託	500	500	0
体験サイト管理運営	0	4,600	△ 4,600
営業活動費	0	5,000	△ 5,000
地域連携DMO推進事業	51,133	53,993	△ 2,860
JRキャンペーン連携	12,000	8,000	4,000
奈良県観光キャンペーン(薬師寺等)	10,000	5,000	5,000
奈良県観光情報サイト管理運営	4,757	4,757	0
商品企画支援	650	1,800	△ 1,150
全国広域観光振興支援	2,200	1,000	1,200
観光インフォメーションセンター運営支援	7,526	7,136	390
猿沢イン旅行カウンターサービス	6,000	6,000	0
コンサルティング業務	300	0	300
各種行事への協賛	1,200	1,200	0
着地型旅行商品造成	5,000	4,000	1,000
社寺関連企画	1,500	1,500	0
地域関係者との連携プラットフォームづくり	0	7,500	△ 7,500
関西・九州圏の交通事業者との連携	0	6,000	△ 6,000
観光事業功労者表彰	0	100	△ 100

令和元年度収支予算書

(単位：千円)

科目	H31年度 予算	H30年度 予算	増減
<b>コンベンション誘致・開催支援事業</b>	21,348	25,169	△ 3,821
コンベンション開催誘致支援	10,394	11,548	△ 1,154
国際コンベンション運営事業	9,724	10,591	△ 867
コンベンション関連団体連携	1,230	330	900
コンベンション関連事業	0	1,000	△ 1,000
テーマ別観光情報の収集	0	200	△ 200
オフシーズンのスポーツを活用した宿泊推進	0	1,500	△ 1,500
管理費	130,240	136,258	△ 6,018
人件費補助(奈良県)	94,744	99,368	△ 4,624
人件費補助(奈良市)	13,000	13,004	△ 4
管理費	22,496	23,886	△ 1,390
<b>事業活動支出合計</b>	<b>377,621</b>	<b>289,920</b>	<b>87,701</b>
<b>事業活動収支差額</b>	<b>2,731</b>	<b>△ 8,000</b>	<b>10,731</b>
<b>Ⅱ. 投資活動収支の部</b>			
1. 投資活動収入	0	0	0
2. 投資活動支出	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
<b>Ⅲ. 予備費支出</b>	0	4,000	△ 4,000
<b>当期収支差額</b>	<b>2,731</b>	<b>△ 12,000</b>	<b>14,731</b>
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>15,000</b>	<b>12,000</b>	<b>3,000</b>
<b>次期繰越収支差額</b>	<b>17,731</b>	<b>0</b>	<b>17,731</b>